

会議所レポート

8月号



「柏崎刈羽 地域共創イニシアティブ」設立総会を開催（7/15）



当所では原子力発電所立地地域としての地域振興策について改めて議論を進めてきましたが、地域振興策のより実現を目指すことを目的に、柏崎刈羽地域内の商工団体、行政、電力事業者らによる協議体、「柏崎刈羽 地域共創イニシアティブ」を7/15に設立いたしました。電源立地地域における地域振興策については、既に福井県、青森県で国主導による「共創会議」が設置されていますが、当地域においては経済界が主導して地域振興を議論することとしており、全国的にも初のケースとなります。会長には西川会頭が就任し、今後地域振興の実現を目指して議論や関係機関との連携を進めて行くこととなります。

【機械金属工業部会】「東京電力及び主要構内企業との情報交換会」を開催（7/6）



機械金属工業部会では、「東京電力及び主要構内企業との情報交換会」と題して情報交換会を開催しました。東京電力より再稼働後の発電所の現状についての説明が行われました。終了後交流懇親会を実施し交流を深めました。（参加者47名）

【卸商業部会主催】柏崎刈羽原子力発電所を視察（7/7）



卸商業部会では、小売・交通・サービス部会と合同にて東京電力柏崎刈羽原子力発電所の視察を実施しました。（参加者16名）

「カスハラ防止対策セミナー」を開催（7/15）



当所では、新潟県弁護士会と共催し、「カスハラ防止対策セミナー」を開催しました。2026年10月からカスタマーハラスメント防止対策が義務化されたことから、柏崎きぼう法律事務所 弁護士 田才淳一氏を講師に招き、カスハラとクレームの違いやお店や企業、従業員に与える影響や対策、事例を用いた対応などについてセミナーを実施しました。

【小規模企業振興委員会】「全体会議」を開催、「ミニ講話」を実施（7/14）



小規模企業振興委員会では、令和8年度より振興委員を勤めていただく Angelo- 代表 佐藤円香氏、(株)キムラ・テクニックス 木村亮太氏、Green Box 代表 中村優希氏を講師にお迎えし、全体会議の中でミニ講話を実施しました。新委員の3名が普段どのような仕事をしているのか、どのような人物なのかお話をいただきました。終了後には会員同士理解を深める場として、交流懇親会を実施しました。

【青年部】7月例会を開催（7/2）



青年部では、新潟働き方改革推進支援センターより社会保険労務士事務所カラフル代表の島袋美保子氏を派遣いただき、「『選ばれる企業』になるためのエンゲージメント向上策」と題して7月例会を開催しました。従業員の定着を図るための働き方の柔軟性や中小企業でもできる福利厚生についてご説明いただきました。（参加者9名）

【女性部】7月例会を開催（7/8）



女性部では、(株)柏善社 代表取締役専務 横村充隆氏を講師に迎え「葬儀屋しか知らないあんな話やこんな話」と題して7月例会を開催しました。身内が急に亡くなった時の対応や、今から考えておけることなどを学びました。また、葬儀のお仕事は、単にお葬式の準備をすることではなく、ご遺族のお気持ちに寄り添ったアドバイスやサポートをされているということを改めて知ることができました。（参加者12名）